



学校便り 琢磨

令和3年度 第1号 R3.4.6 三豊市立詫間小学校

HP <https://mitoyo.schoolweb.ne.jp/mitoyo/takuma-e/>

令和3年度がスタートしました！

4月6日（火）。詫間小学校は、令和3年度のスタートを切りました。昨年度と同様、運動場での新任式では、新しく転入した16名の教職員を紹介しました。どうぞ、よろしくお祈いします。

教諭 橋田 貴世子（上高野小より）	教諭 細川 睦美（麻小より）
教諭 中川 裕子（勝間小より）	教諭 米谷 恵（大野原小より）
教諭 菅原 朋子（財田小より）	教諭 有木 志織（新規採用）
教諭 辻 教子（再任用 松崎小より）	教諭 綾 美代子（再任用 詫間小より）
教諭 横山 多美子（再任用 詫間小より）	講師 名越 賀寿子（採用 勝間小より）
講師 元木 聡志（採用 善通寺養護学校より）	養助 村井 志帆（採用 宇多津小より）
支援員 片山 愛梨（採用）	支援員 藤賀 俊尚（採用）
支援員 西川 栄里子（採用）	調理員 真鍋 愛梨（採用）

教育目標 『豊かな人間性と活力に満ちた、琢磨する子どもの育成』

○ **学びをみがく** 自ら学び自ら考える子ども

子ども像 ○ **心をみがく** やさしく思いやりのある子ども

○ **身体をみがく** 心身ともに健康で逞しい子ども

続いて行われた始業式では、私は、次のような話をしました。（かなり要約しております。）



この後、担任・担当の発表を行い、学年ごとに、クラス替えの発表がありました。

進級おめでとうございます。校長先生は、今年も同じことを言います。それは、「私は、詫間小学校を日本一の学校にしたい。」ということです。1年前は、ちょっと大きなことを言ってしまったかなと思いましたが、今年は違います。皆さんなら、まちがいなく「日本一の学校」にしてくれると思っていきます。そのために、学びと、心と、身体をみがきあげていきましょう。みがくということは、そんなに簡単な仕事ではありません。疲れること、根気のいること、時間のかかること、そして時には痛みを伴うことなのです。

でも、なりたい自分、なりたい姿、行きたい所から目をそらさず、学びと心と身体をみがきあげていきましょう。そうすれば、皆さん自身も輝きますし、学校だって輝きます。そこには、きっとやわらかな優しい風が吹くはずで。そんな学校なら、まちがいなく日本一の学校です。

4月26日（月）は、お弁当・おやつ持参の日です！

4月26日は、これまでの計画では、4月24日（土）に授業参観、PTA総会等を実施し、その振替休業日としておりました。しかしながら、香川県独自の警戒レベルの引き上げにより、4月24日の授業参観を中止いたしますので、4月26日（月）は、授業日にもどります。

一方、給食は4月26日（月）を停止しておりますので、様々な都合上、これから給食を追加するのは極めて困難となります。そこで、4月26日（月）は、お弁当・おやつ（300円以内）を持参し、校内でちょっとした遠足気分を味わうことができる日としたいと思います。

学年によっては、校外に出かけてお弁当ということもあるかもしれません。保護者の皆様には、ご面倒をおかけしますが、何卒、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。